

平成31年3月4日

3月 ちびっこの森通信 vol. 22

☆☆今月のテーマ☆☆

- ・ ひな祭り会をお友だちと一緒に楽しむ。
- ・ 身近な自然の変化に気づき、春のおとずれを知る。

りすちゃん(未満児)だより

今年度も早いもので残すところ3月のみとなりました。先月の生活発表会ではお忙しい中 多数のご参加、誠にありがとうございました。お子さまの日頃の様子から(少し)成長した姿を見て頂く、良い機会となったのではないのでしょうか? 思い返せば、まだミルクが欠かせず、ハイハイ状態だった0歳児が今ではしっかりとした足取りでお散歩といった例を引くまでもありませんが、その成長ぶりには目を見開かされるばかり。まずは、節分の会で関連の絵本の読み聞かせや鬼のお面や豆を入れる升づくりを楽しみました。さて、当日は自慢のお面をかぶりご機嫌で絵本鑑賞中に、乱入してきた鬼に腰を抜き、大泣きのこどもたち…。そこは、頼れる助っ人の年上お友だちが果敢に「鬼は外～、福は内～」と加勢してくれ、その陰で一生懸命に豆をまき、鬼退治しようとする健気な姿は思わず微笑ましく感じました。異年齢保育の当園の特色は、身近に年上のお兄ちゃん&お姉ちゃんの見本があることで排泄や食事といった生活の基礎習の習得がスムーズに出来る事が挙げられます。それは、誰から言われることではなく、自らかしようとする自主性から育まれることから習得のスピードも早いように感じられます。そんな成長過程を経たみんなは、生活発表会でも何ら動じる風もなく、年上の子に交じり、負けず劣らずの活躍ぶりを随所に見せていたのが印象的でしたね!? 今月は、ひな祭り会やお別れ会を予定しています。暖かい陽光の下、春本番の日々をお散歩など外遊びで満喫し、楽しい思い出づくりも沢山できればと思っています。

ぞうさん(以上児)だより

今年度もあと僅か。この1年で心身共に大きく逞しく成長した姿を目の当りにし、保育士冥利に尽きると感じています。生活発表会に向け、こどもたちは日々、「劇」や「銭太鼓」など、自身の表現できる部分に磨きをかけるべく練習に励んできました。特に、劇中の振り付けをお互いに考えたり、協力する姿、また「みんなで頑張ろう!」と鼓舞したり、「〇〇君は太鼓がじょうずだね!!」と認め合ったりと、今回の練習では、こどもたちの絆が一層深まりを見せているなぁ〜という場面を数多く目にしてきました。さすが以上児だな〜と改めて感心させられるばかり、でした。そして、本番ではその成果を存分に披露できて何よりでした。年度末ですが、大家族の中での良きお兄ちゃん&お姉ちゃん役から年下に対する心優しさの育みはもちろんのこと、和気藹々と過ごす中で一つでも多くの楽しい思い出づくりが積み重ねていけるように残り少ない園生活を見守っていきたいと思います。

～行事予定～

- ・ ひな祭り会…1日
- ・ 誕生会…1日、18日、19日
25日、29日
- ・ リミック教室…4日
- ・ 書道教室…7日、14日
22日、28日
- ・ カレンダー制作…11日
- ・ 体操教室…13日
- ・ 卒園式…16日
- ・ 避難訓練…20日
- ・ 身体測定…20日
- ・ 英会話教室…26日

※…卒園式は卒園児保護者のご意向から園児のみで執り行うこととなりました。よろしくお願ひします。

～b 今月の唄～

- ・ うれしいひなまつり
- ・ 春が来た
- ・ 君に会えたから
- ・ 大切な友達
- ・ 思い出のアルバム

◇近隣駐車場利用時のお願い◇

お車の送迎で①北隣のクリナップさん又は②南隣の広信金古市支店さんをご利用に当たり、送迎の目的以外の利用は差し控えて頂きますようお願いいたします。それぞれの事業所様のご厚意で利用させていただいておりますので保護者様の今一度のご理解とご協力をお願いします。

給食だより

今月3日は、女の子の健やかな成長や幸せを願い、ひな人形を飾ってお祝ひする「桃の節句」。日本には古来より伝わる様々な風習があり、それぞれに「食べると縁起いい」とされる料理、所謂「行事食」があります。では、代表的な「桃の節句」の料理と云ったら、ちらし寿司、蛤(はまぐり)のお吸い物、ひなあられ、菱餅といったものが挙げられます。まず、ちらし寿司の食材の「えび」の長生き、「れんこん」の見通しがいいに「豆」の健康でマメに働ける、などの意味が込められており、人参、卵や絹さやなどの具材が脇を固め、華やかさを演出してくれています。「対」の貝殻はいつでももびったりと合わさるという縁起で、蛤のお吸い物は、我が子にいい結婚、いい夫婦になってほしい、との願いが込められています。そして、緑・白・ピンクの3色の餅を重ね合わせ菱形に切った、見た目も美しく可愛らしい形状の菱餅。それぞれの色には意味があり、緑色は「草萌える大地」から「健康や長寿」、白色は「雪解け」から「清浄」、ピンク色は「桃の花」から「魔除け」という風に「季節の変化」から我が子の健康を願う意味が込められています。この菱餅を砕いて揚げたものが「ひなあられ」の始まりだと言われています。保育園でも各風習に合わせて行事食を提供し、こどもたちが「食」からも学べる機会になればと思っていますのでよろしくお願ひします。